



東京税関管内貿易概況（令和7年2月分）速報

令和7年2月分の管内貿易概況（速報）について、輸出は、対前年同月比が18.8%増となり、2月としては過去最大となった。輸入は、同8.4%増となり、2月としては過去最大となった。

その結果、差引額は、7,663億円の輸入超過となった（209ヵ月連続）。

東京港 輸出は2月としては過去最大、輸入は11ヵ月ぶりに減少
 輸出は、非鉄金属、工作機械及び半導体等製造装置等が増加
 輸入は、無機化合物、衣類・同附属品及び魚介類・同調製品等が減少

成田空港 輸出入ともに2月としては過去最大
 輸出は、科学光学機器、電気計測機器及び半導体等製造装置等が増加
 輸入は、原動機、通信機及び医薬品等が増加

羽田空港 輸出は3ヵ月連続の減少、輸入は2月としては過去最大
 輸出は、医薬品、再輸出品及び科学光学機器等が減少
 輸入は、航空機類、医薬品及び原動機等が増加

(単位：億円)							
	輸出額			輸入額			差引額
	価額	伸率	全国比	価額	伸率	全国比	価額
管内	23,133	18.8%	25.2%	30,796	8.4%	35.8%	▲7,663
東京港	6,787	16.0%	7.4%	12,473	▲1.0%	14.5%	▲5,686
成田空港	15,802	21.5%	17.2%	16,137	15.8%	18.7%	▲334
羽田空港	357	▲19.1%	0.4%	1,164	62.3%	1.4%	▲807
全国	91,911	11.4%	100.0%	86,066	▲0.7%	100.0%	5,845

為替レート：税関長公示レートの平均値 令和7年2月分	米ドル換算	154.61円/米ドル	前年同月：148.18円/米ドルと比べ4.3%の円安
-------------------------------	-------	-------------	----------------------------

- 注1. 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額によるものである。
 東京港（東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所）、
 成田空港（東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所）、
 羽田空港（羽田税関支署）
 管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港（新潟税関支署、東港出張所）、直江津港（直江津出張所）、
 柏崎港（柏崎出張所）、新潟空港（新潟空港出張所）、酒田港（酒田税関支署、山形出張所）を含む。
- 注2. 「伸率」は対前年伸率を示す。
- 注3. 「過去最大」は昭和54（1979）年1月以降による。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関の資料による旨を注記して下さい。
 2. 本資料の問い合わせは、東京税関調査部調査統計課まで。（TEL 050-5533-6995）
 3. 東京税関ホームページ <https://www.customs.go.jp/tokyo/>

●東京税関管内 令和7年2月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	1,504	15.0	6.5
主 要 品 目 2	科学光学機器	1,091	29.3	4.7
主 要 品 目 3	IC	629	1.2	2.7

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	科学光学機器	1,091	29.3	4.7	米国
増 加 2 位	半導体等製造装置	1,504	15.0	6.5	台湾
増 加 3 位	電気計測機器	627	22.3	2.7	台湾
減 少 1 位	農業用機械	93	-35.0	0.4	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	4,356	2ヵ月連続の増加	17.8	科学光学機器
対E U (注3)	2,066	2ヵ月連続の減少	-1.4	半導体等製造装置
対アジア	14,453	15ヵ月連続の増加	22.6	電算機類の部分品 半導体等製造装置
対中国(注4)	6,652	15ヵ月連続の増加	8.2	
対ASEAN(注5)	3,617	10ヵ月連続の増加	35.8	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	医薬品	3,150	19.5	10.2
主 要 品 目 2	通信機	2,556	28.2	8.3
主 要 品 目 3	電算機類	2,460	19.4	8.0

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	通信機	2,556	28.2	8.3	ベトナム
増 加 2 位	医薬品	3,150	19.5	10.2	米国
増 加 3 位	原動機	1,069	87.2	3.5	英国
減 少 1 位	鉱物性燃料	616	-19.3	2.0	ナイジェリア

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	5,240	6ヵ月連続の増加	21.7	医薬品	-884
対E U (注3)	5,426	3ヵ月連続の増加	1.2	医薬品	-3,361
対アジア	16,016	11ヵ月連続の増加	8.2	電算機類 通信機	-1,563
対中国(注4)	8,198	11ヵ月連続の増加	5.4		-1,547
対ASEAN(注5)	4,808	3ヵ月連続の増加	10.2		-1,190

●東京港 令和7年2月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	プラスチック	324	15.1	4.8
主 要 品 目 2	電算機類の部分品	323	1.9	4.8
主 要 品 目 3	自動車の部分品	320	6.4	4.7

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	非鉄金属	245	123.8	3.6	カナダ
増 加 2 位	工作機械	112	265.3	1.6	インド
増 加 3 位	半導体等製造装置	152	96.7	2.2	米国
減 少 1 位	農業用機械	86	-37.5	1.3	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	1,743	2ヵ月ぶりに増加	7.0	半導体等製造装置
対E U (注3)	796	2ヵ月ぶりに増加	1.5	プラスチック
対アジア	3,407	5ヵ月連続の増加	19.0	化粧品類 工作機械
対中国(注4)	1,473	3ヵ月ぶりに増加	16.9	
対ASEAN(注5)	1,094	5ヵ月連続の増加	19.1	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	電算機類	1,055	37.6	8.5
主 要 品 目 2	衣類・同附属品	908	-7.0	7.3
主 要 品 目 3	肉類・同調製品	458	-0.7	3.7

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	無機化合物	73	-49.9	0.6	アルゼンチン
減 少 2 位	衣類・同附属品	908	-7.0	7.3	中国
減 少 3 位	魚介類・同調製品	421	-7.5	3.4	中国
増 加 1 位	電算機類	1,055	37.6	8.5	中国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	1,158	2ヵ月ぶりに減少	-25.7	非鉄金属	585
対E U (注3)	1,640	3ヵ月連続の増加	6.0	医薬品	-844
対アジア	8,541	11ヵ月連続の増加	2.2	電算機類 はき物	-5,134
対中国(注4)	4,812	5ヵ月連続の増加	3.3		-3,339
対ASEAN(注5)	2,525	11ヵ月連続の増加	2.5		-1,430

●成田空港 令和7年2月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	1,346	9.7	8.5
主 要 品 目 2	科学光学機器	877	36.7	5.5
主 要 品 目 3	IC	545	0.2	3.4

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	科学光学機器	877	36.7	5.5	米国
増 加 2 位	電気計測機器	458	35.5	2.9	台湾
増 加 3 位	半導体等製造装置	1,346	9.7	8.5	台湾
減 少 1 位	有機化合物	183	-10.4	1.2	イタリア

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	2,508	2ヵ月連続の増加	26.3	科学光学機器
対E U (注3)	1,208	4ヵ月ぶりに減少	-4.2	半導体等製造装置
対アジア	10,703	15ヵ月連続の増加	26.0	科学光学機器
対中国(注4)	5,038	18ヵ月連続の増加	8.0	
対ASEAN(注5)	2,412	6ヵ月連続の増加	48.5	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	医薬品	2,764	17.2	17.1
主 要 品 目 2	通信機	2,196	27.4	13.6
主 要 品 目 3	電算機類	1,337	6.7	8.3

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	原動機	816	137.7	5.1	英国
増 加 2 位	通信機	2,196	27.4	13.6	ベトナム
増 加 3 位	医薬品	2,764	17.2	17.1	米国
減 少 1 位	航空機類	103	-45.0	0.6	米国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	3,543	6ヵ月連続の増加	36.0	医薬品	-1,036
対E U (注3)	3,323	3ヵ月ぶりに減少	-1.2	電算機類	-2,114
対アジア	6,785	2ヵ月連続の増加	14.1	電算機類	3,918
対中国(注4)	3,130	2ヵ月連続の増加	8.9		1,908
対ASEAN(注5)	1,935	3ヵ月連続の増加	13.8		478

●羽田空港 令和7年2月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	再輸出品	240	-4.5	67.3
主 要 品 目 2	科学光学機器	26	-25.9	7.2
主 要 品 目 3	医薬品	23	-46.3	6.5

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	医薬品	23	-46.3	6.5	スイス
減 少 2 位	再輸出品	240	-4.5	67.3	中国
減 少 3 位	科学光学機器	26	-25.9	7.2	アイルランド
増 加 1 位	プラスチック	2	569.2	0.5	オーストリア

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	94	3ヵ月ぶりに増加	22.4	再輸出品
対E U (注3)	52	13ヵ月連続の増加	37.2	再輸出品
対アジア	183	3ヵ月連続の減少	-34.3	再輸出品
対中国(注4)	103	3ヵ月連続の減少	-45.1	
対ASEAN(注5)	62	5ヵ月ぶりに減少	-16.9	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	航空機類	317	44.0倍	27.2
主 要 品 目 2	バッグ類	152	0.2	13.1
主 要 品 目 3	医薬品	150	69.0	12.9

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	航空機類	317	44.0倍	27.2	米国
増 加 2 位	医薬品	150	69.0	12.9	アイルランド
増 加 3 位	原動機	84	128.4	7.2	英国
減 少 1 位	科学光学機器	66	-42.9	5.6	アイルランド

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	440	2ヵ月連続の増加	448.6	航空機類	-346
対E U (注3)	456	22ヵ月連続の増加	5.1	医薬品	-403
対アジア	122	8ヵ月連続の増加	18.4	電算機類	61
対中国(注4)	35	2ヵ月連続の増加	198.4		68
対ASEAN(注5)	74	8ヵ月ぶりに減少	-10.0		-12

- (注) 1 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。
2 伸率及び増加・減少は全て対前年比による。
3 対EUの貿易額は27カ国の実績。
4 対中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。
5 対ASEANの貿易額は10カ国の実績。
6 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に設置された貨物の通関額によるものである。
東京港(東京税関本関、東京外郵便出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所)、
成田空港(東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所)、
羽田空港(羽田税関支署)、
管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港(新潟税関支署、東港出張所)、直江津港(直江津出張所)、柏崎港(柏崎出張所)、新潟空港(新潟空港出張所)、酒田港(酒田税関支署、山形出張所)を含む。